

5ページ

第2条 ネット及び支柱

第1項 ネットの規格

ネットは、幅1 mで、両サイドラインの外側に25 cm以上張れる長さがあり黒色の網目が10 cm四方のものでなければならない。

その上部には、7 cmは幅で二つ折りの白いキャンバス地の白帯が、全長にわたり縫い付けられ、ネット上部を強くしっかりと支柱に固定するため、ひもを通す穴が白帯の両側に空けられている。

柔軟性のあるケーブルが白帯の中に通され、ネットを支柱に固定し、上部を強く張る。

ネットの下部には、上部と同様の5 cmの白帯があり、その中にロープが通っている。このロープでネット下部を支柱に固定し、強くしっかりと張り続ける。

第2項 ネットの高さ

ネットはセンターラインの上に垂直に設置し、上端の高さは2.05 mである。ネットの高さは、コート中央部で測定する。両サイドライン上のネットの高さは、完全に同じ高さで、既定の高さから2 cmを超えてはならない。

29～30ページ

第16条 例外的な競技の中断

第4項 指輪の装着

競技中に指輪の装着が、発見された時には、遅延反則として相手に1点与える。

31ページ

第19条 不法な行為と罰則

第6項 試合終了後の不法な行為

試合終了後に生じたいかなる不法行為には、重い罰則が適用される。

罰則は役員会にて決定する。

罰則は、次節出場停止から今期出場停止までとする。

ルールブック追加・変更項目

2016'4/1 追加補足

1) 大会ユニフォームについて

長袖のインナーやタイツの色を同色または同系色にチームで統一すること。

2) ライン・アップ・シートについて

シートを提出して記録がスコアシートに書いた時点で変更はできません。

ライン・アップ・シートに不備があった場合、当該チームは0-15で1セット目を失うものとします。

2セット目からは従来通りコート上にいる6人及び控えを記載して始める事が出来ます。

但し、ライン・アップ・シートに5名以下しか記載されていない場合には

0-15、0-15で試合を失う事とします。

3) 審判員について

①限定審判員廃止について

限定審判員制を廃止いたします。

限定審判員の方は新たにエリア大会などで公認審判員の審査を受けたのち、

ステージ大会で実技考査を受けて合格したら審判員として登録することにします。

②筆記試験を合格して年内に合格しなかった場合

有効期限を合格した年度と翌年度まで有効とします。

③3年の更新期間が来て2年続けて考査を落ちた場合

資格を取り消しになります。

再度、エリア大会→ステージ大会で考査して合格したら審判員として登録します。

(※ 筆記試験は免除)

ルールブック追加項目

2016'5/22 追加補足

6ページ

第2章 協議参加者

第4条 チーム

第1項 チーム構成

2 交代競技者を含む競技者（以下「競技者」と言う）の中の1人は、キャプテンとする。

(ラインナップシートにキャプテンが記入されていない場合は罰則を受ける。)